

2022年5月12日

鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し バリアフリー設備の整備を加速します

西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、社長:喜多村 樹美男)では、ホームドアなどのバリアフリー設備の整備を促進するため、2021年12月に国土交通省により創設された**鉄道駅バリアフリー料金制度**を導入します。2023年春からの収受開始を目指し、より一層のバリアフリー設備の整備を加速します。

当社はこれまで、1日あたりのご利用者数10万人以上の6駅(池袋駅、練馬駅、西武新宿駅、高田馬場駅、所沢駅、国分寺駅)へのホームドア整備や、1日あたりのご利用者数3千人以上の駅の段差解消およびホーム上内方線付き点状ブロックの整備を進めてまいりました。

今後、同制度を活用し、ホームドアをはじめとしたバリアフリー設備の整備を加速・推進することで、ご高齢のお客さまや障がいのあるお客さまだけでなく、すべてのお客さまに安全・安心かつ快適にご利用いただけるよう努めてまいります。

料金設定や整備計画などの詳細については、同制度に基づき、国へ整備等計画を届出する際にお知らせします。

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.(04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間: 全日 9時~17時(12/30~1/3を除く)]

以上